

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、耳鼻咽喉科では、本学で保管している診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、本学倫理審査委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 中耳手術に伴う鼓索神経障害の回復過程の検討

[研究対象者]

2021年3月～2024年3月までの間に、耳鼻咽喉科にて中耳手術を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、既往歴、併存疾患名、術中鼓索神経所見 血液検査、味覚機能検査等

[利用の目的] (遺伝子解析研究： 無)

真珠腫性中耳炎などに対する中耳手術の際には舌前2/3の味覚を支配する鼓索神経を損傷・切断する事があります。しかし、同神経を切断した場合は一般に術後には味覚の変化を自覚するものの、数年経過すると軽快することが多いです。その理由としては 切断した味覚神経の再生 健側神経の交差支配、の2説が想定されていますがまだ不明です。

本研究では、当科で術前後にルーチンで行われている電気味覚検査の結果を経時的に比較することによって味覚神経の再生過程を検証することを目的としています。

[利用期間] 倫理審査委員会承認後より2025年3月までの間(予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置(匿名化)をしたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 耳鼻咽喉科 診療部長 野中学

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 耳鼻咽喉科 山村幸江

電話：03-3353-8111 (内線 28531) (応対可能時間：平日9時～16時)

ファックス：03-5269-7351 Eメール：laryngo@bq.twmu.ac.jp